

① 依存症と人権

6月3日（水）14:00～15:30

【講師】山田 勝昭 さん（依存症回復施設「寿アルク」統括施設長）

加藤 靖 さん（依存症回復施設「寿アルク」施設長）



③ がん治療と人権

6月30日（火）10:00～11:30

【講師】坂本 理恵さん（横須賀共済病院 がん看護専門看護師）



※ ②の講座については、都合により中止となりました



ネット申込はこちらから

先着順

【会場】まなびかん5階 第1学習室（横須賀市生涯学習センター：横須賀市西逸見町1-38-11）

【定員】各回 60名

【申込】5月11日（月）以降に、ネット申込または横須賀市コールセンターへ（FAXも可）

横須賀市コールセンター

電話 046-822-4000（月～金 8時30分～17時15分、土日・祝休日 8時30分～16時）

FAX 046-822-2539（24時間受信）

*手話通訳・要約筆記が必要な方は、各講座開催日の2週間前までにお申込みください。

【講師紹介】

山田 勝昭さん 加藤 靖さん

アルコールやギャンブル依存症の回復を支援するNPO法人「寿アルク」は1992年設立。30年以上にわたって横浜市中区の寿地区で活動してきた。職員の多くは依存症から回復した方々。寿地区内にデイケアセンター・作業所などの通所施設がある。1997年にグループホーム本牧荘を開所。1999年に第2アルク・デイケアセンターを開所し現在に至る。地域病院や他の施設とも連携し、アルコールセミナー等を実施。近年では横須賀刑務所に出向き依存症の体験や回復へのメッセージを直接伝えるSST(社会生活技能訓練)を開始した。

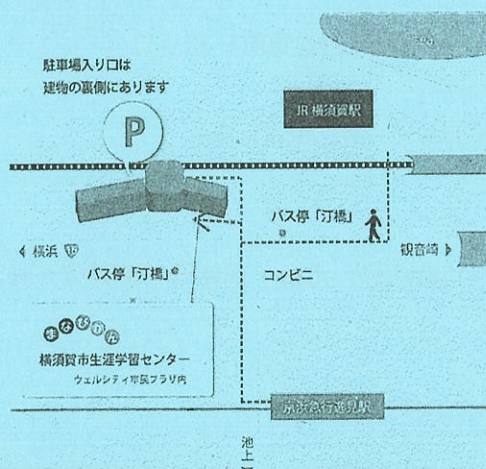
坂本 理恵さん

横須賀共済病院は厚生労働省から地域がん診療連携拠点病院に指定されている。2025年11月29日に開催された市民向け講座「肺がんに立ち向かう」において坂本氏ほか、豊田副院長兼地域連携センター長等が講師を務めた。病気を理解し自分で治療を選ぶ力を持つこと(患者さんの選択する力を支える)、不安や気持ちを言葉にしてよいこと、一人で抱えなくてよいこと(サポート体制を知り活用する)、家族と“どう生きたいか”を話し合うことの大切さなどを治療の現場から伝えたいと考えている。

【ご注意ください】

録音・録画、カメラ・携帯電話での撮影はご遠慮ください

【アクセス】



JR線「横須賀駅」・京急線「逸見(へみ)駅」からともに徒歩5分

京急バス「汀橋(なぎさばし)」バス停から徒歩1分、「横須賀駅」バス停から徒歩5分

駐車場 地下駐車場を併設(有料)
185台
7:30-22:30(22:30-翌7:30は閉鎖)
30分まで無料
以降30分ごとに100円
(最大料金はありません)

駐輪場 無料
自転車100台・バイク30台
8:15-22:00(22:00-翌8:15は閉鎖)